プレスリリース

報道関係各位（計2枚）

2025 年 3 月 27 日
株式会社インフォマート

埼玉県美里町が「BtoBプラットフォーム 請求書」を導入

デジタルの力であらゆる業務を効率化する株式会社インフォマート（本社：東京都港区　代表取締役社長：中島 健、以下「当社」）は、当社が提供する「BtoBプラットフォーム 請求書」が、埼玉県美里町（所在地：埼玉県児玉郡美里町　町長：原田 信次、以下「美里町」）に導入されたことをお知らせします。

■ 導入の背景

これまで美里町では、会計処理において電子決裁を導入していましたが、紙で提出された月間およそ 1,000 枚の請求書をスキャナーで PDF 化し、公会計システムに添付していたため、業務が煩雑になっていました。また、取り引きのある事業者側でも、紙による請求書の印刷や封入、郵送等を行っており、請求書関連業務に手間やコストがかかっている状況でした。

そこでこの度、双方の業務効率化や郵送代の削減およびペーパーレス化の推進を図るため、「BtoB プラットフォーム 請求書」を導入いただきました。

今回の導入により、美里町からは特に以下の 2 点にご期待いただいています。

・町と事業者双方の業務負担を軽減、効果的な業務運営を実現し、生産性向上につなげること
・デジタル化の情勢に合わせて取引方法の多様化を実現すること

■ 美里町 ご担当者様からのコメント

美里町ではすでに電子決裁システムや電子契約システムを導入し、業務のデジタル化を図っておりましたが、今後はさらなる効率化やDXを進め、役場へ来庁せずにオンラインで手続きを行うことができる『行かなくていい町役場』を実現するために、「BtoBプラットフォーム 請求書」を導入いたしました。

導入により、町と事業者双方の請求に係る業務効率化に加え、インボイス制度等の法令も遵守し、地域社会のデジタル化を推進いたします。

■ サービス概要

「BtoBプラットフォーム 請求書」は、「発行する請求書」だけでなく「受け取る請求書」「支払金額の通知」等、多様な請求業務のデジタル化に対応可能な国内シェアNo.1（※1）請求書クラウドサービスです。時間・コスト・手間のかかる請求業務を大幅に改善し、ペーパーレス化、経理のテレワークの実現を後押しします。請求書のやり取りにおいて、PDF等へ変換することなく、デジタルデータのままやり取りできる「データtoデータ方式」を採用しており、電子帳簿保存法（※2）やインボイス制度にも対応しています。（2025年3月現在で115万社以上が利用しています。）

URL：https://www.infomart.co.jp/seikyu/index.asp

（※1）2024年度　東京商工リサーチ調べ：https://corp.infomart.co.jp/news/20250116_5707/

（※2）JIIMA 「電子取引ソフト法的要件認証制度」認証取得済：https://www.jiima.or.jp/certification/denshitorihiki/list/

■ インフォマートについて

1998年の創業以来、企業間取引における請求・受発注等の業務効率化を実現するクラウドサービスを提供・運営しています。主力サービスの「BtoBプラットフォーム」は、115万社以上が利用。プラットフォーム内の総流通金額は年間62兆円以上。

会社名：株式会社インフォマート（東証プライム市場：2492）
代表者：代表取締役社長　中島 健
本社所在地：東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階
設立：1998年2月13日
資本金：32億1,251万円（2024年12月末現在）
事業内容：BtoB（企業間電子商取引）プラットフォームの運営
従業員数：716名（連結）、691名（単体）（2024年12月末現在）
URL：https://corp.infomart.co.jp/

【 本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先 】

株式会社インフォマート（広報部：盛・伊藤（歌）・伊藤（昇）・吉田）

TEL：03-6681-0632 / E-mail：im-pr@infomart.co.jp